

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	社会教育事務管理事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	03	3節	学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	主管課	生涯学習課			
施策	3-1	いつでも、どこでも、誰もがができる生涯学習の推進		主管課長	井口 仁志			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	生涯学習課の共通事務	意図	効率的な事務の執行を図る。
事業内容	生涯学習課事務全般に関わる庶務的な事業。			
事業開始から現在までの状況変化	経費を節約しつつ事務執行を行う。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	複写機使用料	141,165	189,899	78,117	円	↓↓↓
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果

目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
平成28年度からスポーツ振興係がスポーツ振興課となり、人員が減少したため使用料も減少した。

事務事業のコスト	平成26年度	平成27年度	平成28年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	1,132,475	887,199	921,746
事業費(b)(円)	291,475	339,199	212,246
うち一般財源	291,475	339,199	212,246
職員給与費(c)(円)	841,000	548,000	709,500
人役・職員(人)			
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)	0.50	0.50	0.50
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H28)の改善計画	生涯学習課の日常業務を円滑に進めるために事務を共有化し、効率的な事務処理に努める。	③取組の課題	事業の増加により、印刷物が増える可能性が高い。
②今年度(H28)に実施した取組	コピーの両面印刷や内部印刷、会議資料の見直しなど経費の節減に努めた。	④今後の改善計画	資料など、事務の共有化により効率的な事務処理に努める。